

平成31年度事業計画

1. 基本方針

近年、日本では、世界に類を見ない超高齢社会が進行しています。急速な高齢化と人口減少は、社会保障費の増大や生産年齢人口の減少などにより、経済活動・社会生活にさまざまな影響を与えつつあります。

この間、日南市シルバー人材センターは、昭和61年10月に設立され、30年以上にわたり、事業を展開してまいりました。

設立当初は、シルバー事業が「生きがい対策」であり、高齢者福祉の問題解決の手段でしたが、近年は会員の入会動機、就業の希望も様々です。会員の構成も、日南市に引き続きられている人、Uターン・Iターンで日南市に戻って来られた人も数多く見られ、多様性が求められています。

また発注者（お客様）の要望も、除草・剪定から、介護保険制度改正に伴う福祉・家事援助サービス、空き家対策及び人手不足の地元企業に向けた派遣事業等、就業形態にも多様性が求められています。

このような状況の下、会員・発注者に喜ばれ、満足度を満たすセンターに成るべく新しい事を取り入れ、従来からの事業も残すという難しい事業展開を迫られますが、この日南市において、当センターは、地域創生の担い手となれる可能性を秘めた組織でもあります。

これらを踏まえ、日南市、県連合会、関係諸団体との緊密な連携の下、役職員・会員と一致協力し、効率的な事業の推進と活性化に努め、地域社会へ貢献する公益社団法人として、事業の展開を図ることとします。

2. 事業実施計画

(1) 会員の拡大

会員拡大に効果があるのは、口コミによる入会促進です。それには、組織内部の改革に努め、一人でも多くの会員が満足できる組織であることが大切です。

しかし、好況な労働市場、様々な価値観により、会員数は減少傾向にあります。地域のニーズ、発注者の要望に対し、的確に応えていく体制整備には、会員拡大

が欠かせません。引き続き会員拡大に向け努力していきます。

(2) 就業機会の確保及び拡大

日南市においては、空き家管理対策などの環境問題、介護をはじめとする高齢化への対応など、多くの課題を抱えており、就業機会を単に雇用問題と捕らえず、地域課題の解決の手段として、会員の就業機会を確保できるよう努力します。

地域の人手不足の企業に対しては、労働者派遣事業の取り組みにより、地場産業の振興に貢献できるよう努力します。

(3) 安全・適正就業の徹底

事故ゼロを目指し、安全パトロールや安全講習を実施するとともに、事故発生の場合は、要因分析を行い、その結果や防止策を会員に周知・徹底するなどの対策を講じ、事故の根絶に努めます。

また、適正就業に関しましては、「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に沿った就業を行います。

(4) 普及啓発活動の推進

センターの存在意義を広く知ってもらうため、市及び関係団体などと連携し、地域の活性化を図るとともに、ボランティア活動を推進することにより、普及啓発に努めます。

また、センターのホームページを改修し、見やすく、迅速に情報発信していきます。

(5) 組織の充実強化

活力ある組織運営の推進を図るため、理事会及び各種専門委員会、職群班、地域班において事業運営の充実強化の検討を進め、必要に応じて組織体制の改善に努めます。